



子育て応援ルーム（多世代交流広場）

# 「ココかれ通信」

～子育て仲間に出会える場～

- 会場：青森県立保健大学 C棟1F 認定演習室 ※地図裏へ
- 開催日：毎月3回（第2・第3・第4水曜日）  
※祝日を除く
- 利用時間：10:00～16:00
- 利用対象：子育て中の親子、子育てを応援する方

**無料**

毎月第4水曜日が  
イベントの日です♪

## これからのイベント情報

- 7月 保健大・中村由美子先生の講座「イヤイヤ期にガッツポーズ！」(10:30～11:30)
- 8月 わらべうた (10:30～11:30)
- 9月 保健大・中村由美子先生の講座「大事にしよう！ママの体」(10:30～11:30)

7月と9月は、託児あり（一人500円）。  
ママたちは別室でゆっくり先生のお話が聞けますよ！  
※参加の申し込みを募って開催します。



# 集まれ！ ココ友

「ココかれっじ」の様子と遊びに  
来てくれたお友達を紹介します！



毎回、初めてのご利用が(〇)をいらっしゃ〜い!



5月のおもちゃコミュの風景。たくさん集まってくれました♪

大学の先生から  
“お手玉”の差し入れが!



5月お誕生日のSちゃん♡

おもちゃコンサルタントマスターの  
鶴岡さんがグッドトイ(GOOD TOY)  
のいろんなおもちゃを持ってきて、  
遊ばせてくれました。



お誕生日の歌の  
プレゼント!



10,100円分のギフトカードを寄付していただくことができました! 「ココかれっじ」などで使用するものを買いました♪



ベビーカー駐車場♡  
赤ちゃんいますよ〜  
のサイン!



4月のベビーマッサージ!  
気持ち良さそう!

子育て応援ルーム(多世代交流広場)ココかれっじは、ココに集う皆さんがフレンドリーな関わりの中でお互いに優しく寄り添い合い、みんなで子育てを応援する!楽しむ!広場です。ママ、パパ、ちびたん、スタッフや子ども好きな方、みんなで作っていく広場で〜す。





暑い夏は、涼しい水族館でひんやり楽しんじゃおう!

## 県営浅虫水族館は今年で30周年! 期間限定の楽しいイベント満載だよ!

～いのちのぬくもりを感じて「ありがとうの30年」～

- ☆新しく『ゼニガタザラン』がお目見え!
- ☆かつまイルカショーで活躍したジム老がイルカショーに特別復帰!(7/20-31)
- ☆開館当時から飼育し、アシカショーのスターだったアシカのエイブ君の食事風景のライブ映像公開!

7月20日(土)から29日(月)までの10日間は、小学生以下のお客様には30周年記念缶バッジ、大人のお客様には30周年記念コースターをそれぞれ先着100名様にプレゼント!

### イルカと握手

期間限定の有料イベント!  
各回先着10名、小学生以上対象  
ちびっこはごめんね!  
もしかしら、最近でイルカ  
が見れるかも?!  
詳しくはHPを見てね!

### タッチコーナー

海の生き物とのふれあいが  
テーマの体験コーナー  
波打ちぎわに生息する生きた  
生物、それにホタテガイやホ  
ヤも実際に手にとって観察  
できます。意外と驚ける  
のでタオルが必要!

### こころと遊ぼう

期間中、浅虫水族館のマス  
コットキャラクター「こころ」  
の着ぐるみや館内や出入り口周  
りに登場するよ!  
一緒に記念写真を撮っ  
ちよう!

的には、  
☆トンネル水槽のランチ  
☆水族館裏方見学会  
☆夜の水族館見学会  
などなど、盛りだくさん!

### 子ども小さいし、疲れたらどうしよう...

2階には無料利用できる休  
憩室があり、靴をぬいでワ  
タリ休めます。畳スペースに  
は食事ができる長机もあるの  
で、小さい子のご飯も便利!



### ◆【水族館入場料】

- 一般・高校生：1,000円
- 小・中学生：500円
- 観望前の幼児：無料

### お泊り

#### （年間パスポート）

- 一般・高校生：2,500円
  - 小・中学生：1,250円
- ※発行日より1年有効

## ぷちハピ

最近あったハッピーなこと、  
教えてもらいました♪

- 4月に泣いて幼稚園に行っていた長男が、2ヶ月たって「早く行くの!」になり、どうも来て帰ってくること...(Aちゃん)
- 音読あまりご飯を食べない娘、学校へ行ったら、いつもより少し多く食べてくれた!...(Bちゃん)
- なんと...自分でもびっくりな7/2日に4人目が生まれます。それにともない、パパが子どもの顔刺をみてくれるようになりました!...(Cちゃん)
- 野菜が苦手な子どもが、小松菜とコンソンのスープをおいしく食べてくれました。ありがとう!...(Dちゃん)
- パパのお味噌を私が薄して割ってしまったとき、長女が「ごめんないお味噌いんだよ、わたしがついていってあげる」と、私の手を引いてパパのところへ行き、私のかわりにあやまってくれました!...(Eちゃん)

## ココちゃん文庫・オススメ図書

「子どもを幸せに導くしつけのコーチング」

著者 裕子 著

「しつけ」って何だろう?

著者の菅原さんは「しつけはやめよう」と提案しています。それは、「しつけ」という言葉の意味は、人によって異なりあまいので、「しつけるつもりだった」という言い訳にもなり得るから...とのこと。

菅原さんからのメッセージは

「生きる力の中核は、『愛すること』『責任』『人の役に立つ喜び』の三つです。これらを子どもに教えることができれば、子どもは自然にしつかります」

どうしたらこの三つの中核を子どもたちに伝えられるか、この本にはすぐに実践できる具体的なやり方が書いてあります。「子どもを幸せに導く」だけでなく、「親自身も幸せに導く」方法がたくさん!



